

講話朝会（校内放送） 令和2年7月1日（水）

おはようございます。

今日の朝会も残念ながら放送になってしまいました。でも、みなさんは、校長先生がどんなことを話すのか集中して聴いてくれると思います。

今日は2つのことをお話しします。

1つ目です。学校の正門の横に、紫色のとてもきれいな花が咲いているのを知っていますか。花の名前は、「アガパンサス」「アガパンサス」といいます。ギリシャ語で、「愛の花」という意味だそうです。優しく、思いやりがある芝樋ノ爪小学校にぴったりの花だと思います。今が一番きれいな時期なのでよく見ておきましょう。

2つ目です。

みなさんは、石鹸で手をよく洗ったり、マスクをしたり、給食のとき話をしなかったり、新型コロナウイルスに感染しないように、とてもよく気をつけています。

それでも、もし、もし、友だちが感染したらどうしますか？ （間）

ある小学校で、3年生の担任の先生が、クラスの子供たちにこの質問をしたそうです。このクラスの子供たちは、こんなふうに答えたそうです。

「優しく応援してあげる」「早く元気になってみんなで遊ぼうと声をかける」

あなたなら、どうしますか？

優しく、思いやりがあるみなさんなら、きっと、友だちが傷つくようなことは言わないで、「早く元気になってね」とか、「がんばってね」と、応援してくれると思います。

まだ感染しないように気をつけて生活をしなければなりません、うわさを信じて、本当かどうかわからないことを友だちに言ったり、友だちが傷つくようなことを言ったりするのは、絶対にやめましょう。

「アガパンサス」の意味は何ですか？ 「愛の花です」優しくて思いやりがある芝樋ノ爪小学校の花です。

これで今日のお話を終わりにします。